



小磯利雄 議員

事業用太陽光発電 設置に関する条例を策定する考えは 町長／規模によって対応が異なる

小磯 ①現在計画中包含む、事業用太陽光発電パネル事業者件数・総面積は。②道路などインフラ・町づくり長期計画を進める上で、計画に支障はきたしませんか。③地上に設置する際の、設置場所の規制や管理状況の報告義務などを盛り込んだ条例を制定すべきではありませんか。

町長 ①一定規模以上で許可申請等が義務付けされている事業については、計画中を含め8件、総面積54万8000㎡です。②事前の許可申請等により町の計画との調整が図られるため、支障はありません。③現在、条例の制定は考えていません。

空き家・空き地 状況は把握しているのか 町長／実態調査を行っている

小磯 原発事故より空き家が増え住民の生命・財産保護と、生活環境保全など空き家・空き地等の活用を図るべきであるが、本年課税基準日における空き家・空き地の件数は。その内相続放棄された空き家・空き地の何件か。

町長 平成30年10月より本年3月に、空き屋の実態調査に着手し、消防団で結果を5月までに、空き屋に付随する空き地は、6月に取りまとめます。相続放棄された空き屋・空き地の件数についての調査は予定していません。

町長 『いのちを守る』①消防団員確保のため、団員要件を緩和し、「作成などを行いました。②要介護認定の適正化、ケアプランの点検等や高齢者の健康づくりに資する事業を実施しています。『人を活かす』①認定子ども園の開園に伴い、一部改正します。②持続可能な事業計画を策定し、協力体制を構築しながら進めます。

町長 『未来をつくる町』①「朝食を欠食する中学生が減る」などの改善が成されていますが、「成人男性の肥満(BMI 25以上)が減る」等の改善が届いていない現状です。②小学校は、道徳の授業で命の大切さ・故郷を思う気持ち、中学校は、いのちの尊さや家族、郷土を大切にしている心や態度を育む教育を実施しています。

平成31年度施政方針 56を挙げて、人を活かす、未来をつくる町の取り組み

町長／さまざまな取り組み

第1回臨時会

平成31年2月12日に第1回臨時会を開きました。ここでは、農業基盤整備促進事業等の工事請負契約2件、認定子ども園等の変更契約2件を、全会一致で可決しました。

議案番号	件名
1	工事請負契約の締結について (農業基盤整備促進事業広野町浅見北地区整備工事)
2	工事請負契約の締結について (道の駅土砂採取工事)
3	工事請負契約の変更締結について (広野町認定子ども園建設工事)
4	工事請負契約の変更締結について (広長～久保田線道路新設舗装工事)

全会一致で可決

臨時会・協定締結

工事請負契約の変更 道路新設舗装工事

工事の名称 広長～久保田線道路新設舗装工事
工事場所 下北迫字浜田地内
工事請負代金 60,480,000円を62,115,120円に変更
工期 着工 平成30年6月15日
完成 平成31年3月29日
請負者 株式会社山田組

塩 史子議員 変更理由が、「本工事区間の起点側が未買収のため、影響のない範囲で施工延長6.5m減らしたい」とのことですが、工事というのは、用地買収を済ませてから始まるものではないのですか。

高橋復興企画課長 現在用地買収がされていない区間を工事ができるように、全体の道路網の形成に重要な部分であり、これは先行して着手するという方針で進めました。

工事請負契約 農業基盤整備促進事業

工事の名称 農業基盤整備促進事業広野町浅見北地区整備工事
工事場所 下北迫字宮田地内
工事請負代金 64,260,000円
工期 着工 契約締結の日
完成 平成31年3月29日
請負者 横山建設株式会社

門馬 巧議員 指名競争入札に本町の業者が1社も入っていない理由は。

林建設課長 今回の工事は、ほ場整備工事です。町内で行ってきた、ほ場整備を町内の事業者が直接請け負った工事はありません。ノウハウを持つ、近隣市町村の7社を指名委員会で設定しました。

3月9日(土) 浜・中・会津友好交流協定を締結

広野町のサマーフェスティバル、平田村の芝桜まつり、西会津町の雪国まつりにそれぞれ3町村の議会議員が参加して、情報交換や交流を深めてきました。

このたび、この3町村において友好交流協定が結ばれ、教育・文化・産業など幅広い分野での連携や、3町村で開催されるイベントの交流人口の拡大、災害が発生した場合の協力体制が強化されます。